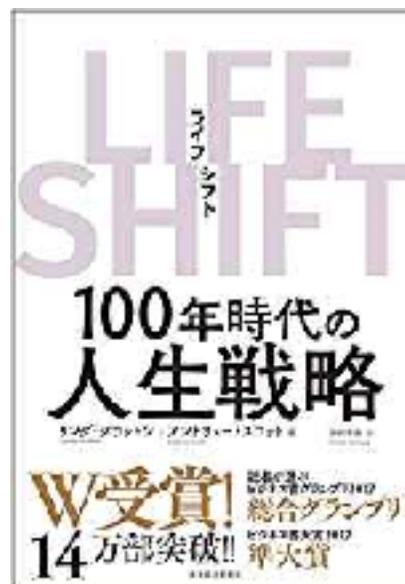


# 第三回 法人勉強会

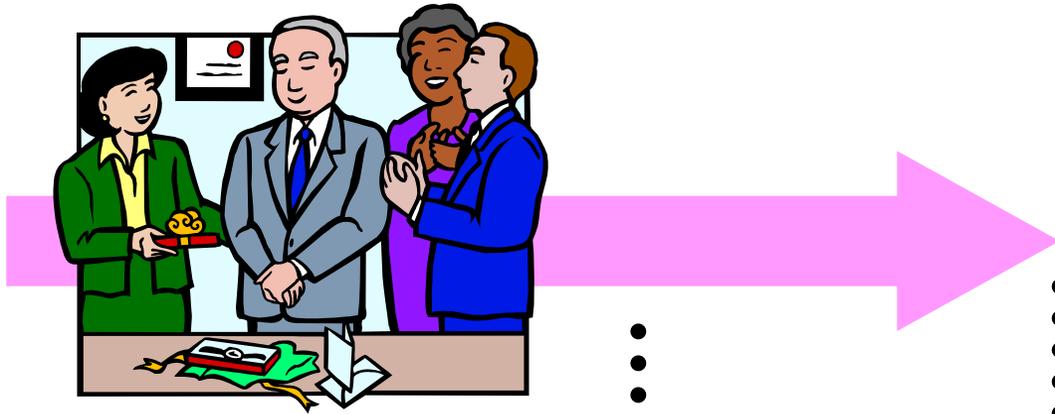
人生100年時代を生きる仕事の在り方と法人の方向性

# 人生100年時代に向けて・・・

- ▶ すでに平均寿命は90歳になろうとしている。
  - ▶ 100歳以上の人口は、1963年は153人、98年に1万人、2009年に4万人、12年に5万人、16年に6.5万人・・・
  - ▶ 今の80代は・・・せいぜい10～20年後だが
  - ▶ 今の40代は・・・50～60年後
  - ▶ 今生まれてくる人は・・・100年後の日本で生きる
- 老後は推測不可能



# 従来の人生観



定年退職

⋮

余生

⋮

# これからの人生観



定年退職



第三の人生

# 将来年金はお小遣い。生活基盤にならない。

- ▶ 年金受給開始年齢の引き上げ、年金受給額の減少は必至
- ▶ 収入や貯蓄がないなら、生活保護にならざるを得ない？  
→生活保護費はおおむね6~7万+家賃（単身の場合）
- ▶ 生活保護も非常な勢いで増加、保護費自体が減少する可能性も・・・

# 人生100年時代の生き様

～人生こそが一大事業である～

- ▶ お金 ～生涯の総収入を最大化し、効率的に運用～
- ▶ 生きがい ～100年生きるからこそできる人生目標をもつ～
- ▶ 豊かさ ～自分や仲間に投資し続けるという考え方～
- ▶ 家族 ～子供に残せるのは資産ではなく生き様～  
～世代ごとに対応すべき時代的背景が大きく異なる～

レールの上に乗った人生  
～どのレールに乗るかが重要だった～



しかしどのレールでも人生の最後までいかない。



荒野を切り開く人生

～変化とチェンジを楽しむことの重要性～



何もかも一人は難しい

～仲間と助けあっていくことも～



# 我々は常に脅威にさらされている？

- ▶ IT化
- ▶ クラウド化
- ▶ 国際化
- ▶ 貧困化
- ▶ 社会保障変化
- ▶ 医療ニーズ変化



→自ら考え変容し続ける努力。一人のミスや不出来をお互いカバーし助け合う必要が。

→ミスを隠そうとしたり、改めなければ、チーム全体が危うくなる。

仕事の流儀

～20年後の在宅医療を創造しよう？～

# 例えば

## 遠隔診療時代・・・医療自体がクラウド化？

▶ 医療情報？ ワーキングスタイル？ 物品搬送？ 移動手段？ 患者紹介？コールセンター？ 医療事務？

▶ ありとあらゆる分野がクラウド化する可能性が

.....その時

▶ 時代をリードする組織になるか？

▶ 時代遅れの組織になるか？



# 人生100年の戦略

- ▶ 生涯を通じての仕事の生産性を上げる

仕事の流儀を知って、生産性を上げ、給与所得ややりがいの向上を目指す。

- ▶ 給与、事業所得、資産運用を組み合わせる  
お金の流儀を知って、お金を効率的に運用する。

- ▶ 生きる目的を持ち、人生の意義を高める  
人生の流儀を知って、生き方を選択し続ける時代？

→それらを一人だけで行うのは困難。助け合う！



# 仕事についての格言～仕事の流儀を知ろう～

- ▶ 同じ業務を続けることは仕事ではない。日々の業務を行いながら、業務改善し続けるが仕事。
- ▶ 日々の業務に追われていると、新しい業務をすることができなくなる。そして、いつかは古い仕事しかできない古いスタッフになる。
- ▶ 楽しく、明るく、いい職場づくりは、上から与えられるものではなく、自らクリエイティブに作り上げるもの。
- ▶ 職場は仕事を学び、学んだことをさらに発展させる場所  
→ 学びの場でありサークルでもある職場？



仕事のリメイク＝既存業務整理＋新規業務創設

# 仕事のリメイク その1・既存業務整理

- ▶ 業務の切り出し
- ▶ ルールブックの作成
- ▶ チェックリスト・フロー図の作成
- ▶ 効率化（他部門との業務の被りはないのか）
- ▶ IT化・外部委託化などの検討



# 仕事のリメイク その2・新規事業開拓

- ▶ ゴール設定
- ▶ 解決すべき課題の洗い出し
- ▶ 工程表の作成
- ▶ 進捗チェック

# 自己投資・自己研鑽なくして、向上なし

▶ 余暇の過ごし方、レクリエーションからリ・クリエーション

▶ 法人外で投資する場合

投資負担を自分が行い。タスクシフトも自分でするために、自由度が高いが、リスクも高い

▶ 法人内で投資する場合

自由度は低いが、リスクは最小限で、

法人自体の成長とともに成長できる可能性も

# 福利厚生部門の充実

- ▶ 資金運用応援（ファイナンシャルアドバイザー）

様々な資金運用の在り方を比較検討し、個々のスタッフのベストチョイスを助ける

- ▶ キャリアアップ支援（ワーキングアドバイザー）

キャリアアップ相談支援体制

- ▶ 定年後再雇用の見直し

なるべく長期にわたり、いい仕事ができるように

# 三育会がめざすもの

- ▶ 人生100年時代は厳しい。積極的に生きることも、いやいや生きることも、現実逃避することもできるが・・・
  - ▶ 法人としては、頑張りたいと思う人を応援する体制を構築する必要がある。
  - ▶ 多様な仕事環境の提供と、ワーキングアドバイザー・  
ファイナンシャルアドバイザーの創設による  
支援を行っていく
- 個人が問われる時代、だからこそ連帯し、  
協働する意義が・・・  
職場は学びの場、仲間との交流の場

3人のレンガ積み職人の話



# 最期に

長寿化の奴隷にならないために・・・

- ▶ 人生の目標を持つ
- ▶ 仕事と人生目標の合致を図る
- ▶ 仕事をしていること自体が、目標になる。
- ▶ そういうサイクルをすこしずつ作り上げる。

**長寿化した人生では、何度でもやり直すチャンスがある！**